

# 山梨フォーラムの成果がパンフレットに！

助産師・ダウン症の赤ちゃん体操指導員 石橋 みちる（山梨県）

JDS山梨県支部（芝草の会：以下、支部とする）では、2014年から「世界ダウン症の日」関連の事業として「**山梨ダウン症フォーラム**」を開催。目的は、「**ダウン症のあるお子さんとご家族へのケアやサポート体制を整え、誰もが暮らしやすい地域をつくる**」ことです。企画運営は、支部の各年齢層の会員と、山梨大学教授（助産師）の中込さと子先生、助産師でダウン症の赤ちゃん体操指導員の石橋とで構成されたフォーラム実行委員会が中心に進めていて、年々関心が高まっています。

## ■フォーラム開催のきっかけ

2012年に都内でJDS作成の「大切な命を産み 育むために」を紹介するフォーラムを開催したところ、多くの看護職とJDS会員が参加しました。それを知った支部会員から「山梨でも行いたい！」との声が上がリ、半年かけて準備し、2年後の2014年に第1回を開催しました。芝草の会を知って頂くことからのスタートでしたが、だいぶ周知されてきました。毎年、医療機関、保健所、保育所・幼稚園、通所施設等に案内を送っています。

## ■テーマの決定

ダウン症のある子を育てている親が、共通して困ったこと、情報が不足していたこと、

今一つ納得できなかったこと等を出し合った結果、下に示す内容がテーマになりました。

## ■企画方法

テーマに沿って会員への調査を行い、県内の会員の実態を把握します。また、事前申込時に参加者の質問を聞きます。企画委員会と講師の先生方でその内容を把握し、プログラムを企画します。これまで講演のほかに、当事者の発表、グループ討議、テーマ別セッション、実技などを取り入れてきました。

## ■パンフレットづくりの目的

今、生きているダウン症のある人たち、そして未来に生まれてくるダウン症のある子どもたちのために、①講演を聞き、②講演内容を実行し、③改善し、④伝承する、その流れができることを目指しています。

## ■パンフレットの紹介

★「**ダウン症のあるお子さんのための離乳のすすめ**」

★「**ダウン症のある子どもたちとの楽しいコミュニケーションのために**  
—今、私たちができること—」

★DVD「**便秘予防の腹部マッサージ**」

村岡曜子先生が、実際に、お子さんにマッサージを行っています。<1,000円で販売中>

## ■山梨ダウン症フォーラムのテーマとパンフレット

★第1～3回のパンフレットはJDSのHPに掲載  
★「※」付きは今後の予定

|     |       |                  |                                  |
|-----|-------|------------------|----------------------------------|
| 第1回 | 2014年 | 出生から家庭で育て始めるころ   | JDS作成パンフレット「大切な命を産み 育むために」       |
| 第2回 | 2015年 | ダウン症のある子の食と言葉の発達 | 「ダウン症のあるお子さんのための離乳のすすめ」          |
| 第3回 | 2016年 | 接し方・かかわり方        | 「ダウン症のある子どもたちとの楽しいコミュニケーションのために」 |
| 第4回 | 2017年 | からだづくり・体力づくり     | DVD「便秘予防の腹部マッサージ」※パンフレットは作成中     |
| 第5回 | 2018年 | ※ なんとかなるさ（仮）     | ※ ダウン症のある人、きょうだい、親、祖父母の思いを語る会    |

《謝辞》これらのパンフレットは、講師の先生方のご協力によるものです。長谷川知子先生、武田康夫先生、石上志保先生、清野弘子様、神子島誠先生、村岡曜子先生に深謝いたします。